



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



1

月

Vol. 1.2015.

通巻 No. 349

第 276 号

巻 頭 言

新年あけましておめでとうございます。

2014年、振り返るとこれまでにない程、数々の集会への参加と空路を使った一年は、記憶がありません。半田JPTA会長の地域包括ケアシステムに関する説明会の来沖を始め、JPTA主催委員会参加、本会役員選挙、理学療法部門責任者会議、沖縄県主催運動機能向上研修会、沖縄・フィジーリアイランドプロジェクトフェイズ2、地域包括ケアシステム推進委員会発足、県民公開講座、地域包括ケアシステム導入研修会、第51回全国理学療法学会準備委員会、九州ブロックスポーツ交流会、第16回県学術大会、その他教育学術関連、社会職能関連事業等々多くの事業を行って参りました。また、本協会としては、40年を迎える節目の年でもありました。しかしながら会費未納率が都道府県ワースト1という結果は、非常に残念で会代表として責任を強く感じており、今年は会費納入率向上を進め汚名返上を掲げて参ります。2015年本会は41年目に入ります、JPTAも沖縄県、各市町村も地域包括ケアシステム構築に向けて変革の年になる事でしょう。群れをなす羊の様に穏やかで人情に厚く、県民と会員の安泰を願いつつ、未年(羊年)が実年(実りの年)になります事を祈念したいと思います。

沖縄県理学療法士協会 会長 池城正浩



INDEX

巻頭言	P1	理事会報告	P7・8
第16回沖縄県理学療法学会	P2・3	事務局便り	P9
平成26年度協会優秀表彰式	P3・4	部署紹介(訪問リハ推進部)	P9・10
推進リーダー導入研修会	P4・5	部署紹介(地域支援部)	P10
第3回沖縄理学療法講習会	P5	教育学術局便り	P10・11
第25回石垣市健康福祉祭り	P5	沖縄県理学療法士協会主催研修会	P11・12
第2回医療英会話教室	P6	関連協会主催研修会	P12-14
パーキンソン友の会サポート	P6・7	他団体主催研修会	P14-16
スポーツ事業部講習会	P7	広報部便り	P16

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/>

E-mail: optaoffice@oki-pt.jp



第16回沖縄県理学療法学会 開催



満席の会場

平成26年11月30日（日）、「社会変化にえられる理学療法」というテーマに、第16回沖縄県理学療法学会が琉球リハビリテーション学院にて開催されました。実技発表2演題、口述発表8演題、ポスター発表26演題ありました。シンポジウムでは「予防・保健・産業の理学療法域」というテーマで開催され、今後の理学療法士の活躍の場を示してくれるような内容でした。また、基調講演では日本理学療法士協会会長の



シンポジストの面々

半田一登先生を講師にお招きし、理学療法士、沖縄県理学療法士協会の置かれている立場、今後の進むべき道を示して頂いたと思います。病院、施設、地域などでの理学療法士の役割、沖縄県理学療法士協会の役割などを再認識できるような学会であったと感じます。（取材：平、池間、宮城、山里）

～みんなの声～



半田 一登会長

Q. 基調講演を終えての感想。

A. 今回、若い会員がいっぱい来てくれてすごく嬉しいです。また、海がみえる所で話したのは初めてだったので気持ち良かったです。今回あえて意識して喋ったのは、これからの理学療法、これからの沖縄県理学療法士協会の活躍が大事なポイントだと思い話しました。これからは日本理学療法士協会なんて頼りにならない。地方で頑張って積み上げていく事で、結果として日本理学療法士協会となる訳で、上

意下達ではなく地方から押し上げる組織をつくる、またその組織をつくれた所だけが生き残れるのではないかと思います。

Q. 沖縄の会員に向けてメッセージ！

A. 沖縄は東京から離れている島というイメージがあり、全体がのんびりしていますが、その全体がのんびりしている今がチャンスなんです！ただ、チャンスがある時はピンチでもあって、そのチャンスを活かさきれない時はとんでもないピンチにみまわれる事になる。高齢者が減り、患者が減り、病気が変わっていく状況になった時に将来の理学療法士がどうやって飯を食べていくかを考えた時に、沖縄県全体で一体となって頑張っていくかないとこの時代を乗り切れないと思います。のんびりした環境は良い事ですが、のんびりしているのは理学療法士以外の人だけにして、皆さんは1秒をもっと短めに刻んで、早く市町村と一体となっていくように取り組んで欲しいです。

池城 正浩会長

Q. 学会を終えての感想

A. 皆様のご苦勞のおかげでどうにか終える事が出来ました。準備を含め、色々な方のおかげで開催、当日を迎える事が出来ました。本当に感謝しかありません！ありがとうございました！



池城会長・半田会長

実技発表者：古堅 貞則(与那原中央病院)



実技発表

Q. 今回の実技講習で工夫された点。

A. 実技講習という事で、普段自分がやっている事を見てもらって、手技などを使っている感じを体感してもらいたいと思い、実践形式としました。

Q. 会員や学生の皆さんに学んで欲しい事や伝えたい事！

A. 今の時代、様々な情報をもとに思考展開するとは思いますが、人を相手にするので一人一人の特徴や相手からの反応を受け止めて、応える様な姿勢を持ってもらいたいです。あまり頭でっかちになり過ぎないように！あと、一つ一つ確認して進めて鵜呑みにしない事が大切だと思います。

発表者：波平 倫枝(浦添総合病院)

Q. 口述発表を終えての感想。

色々な立場の先生がおられると思いますが、違う視点からの意見をもらい、そういう視点のあるのかと次の研究に活かしたいと思いました。

Q. 研究するきっかけは？

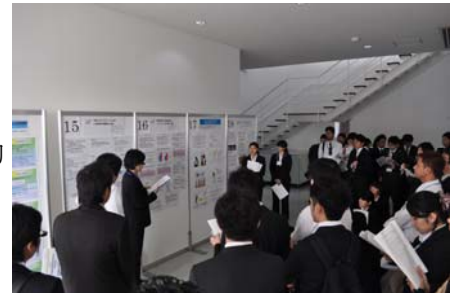
HAL®の導入に先駆けて、コストがかかる機材ではあるので結果を出さないといけないと思い集めていたデータを今回まとめて発表しました。

Q. 準備や発表で工夫された事は？

HAL®は効果が様々挙げられていますが、その効果を絞った事です。

Q. 今後の課題は？

課題は山ほどありますが、今回は曖昧な表現が多かったので、定量的な効果を入れていくことが反省点です。



ポスター発表

発表者：宮平雅史 (はえばる北クリニック) ポスター発表

発表演題：ゼロポジション近似肢位での肩外旋筋ex.により肩甲帯機能と投球フォームの改善が得られた野球肩症例

Q. ポスター発表を終えての感想

いくつか質問をしてもらって途中で投球障害を診る機会がある施設は少ない印象を受けました。質問の内容からも、今後はもう少し上手く伝えられるように発表したいと思います。

Q. 研究するきっかけは？

今回、提示した症例は勉強会で検討するためにまとめたものでありましたが、たまたま良い結果が得られたので学会でも発表することにしました。

Q. 準備や発表で工夫されたことはありますか？

専門的な部分でもあるので、興味のない人にでも伝わりやすい内容にするのが難しい部分でもありましたし、今後の課題にもなると思います。

Q. 今後の課題はありますか？

今回は一症例の提示なので、同じような症例のデータを収集し客観的に示していけるようにするのも私たちの役割の一つと思われます。



大会の下支えした実行委員

平成26年度沖縄県理学療法士協会 優秀賞表彰式

平成26年度沖縄県理学療法士協会優秀賞の表彰式が第16回沖縄県理学療法学会大会内で執り行われました。今回は2名の受賞者となり、会員の模範となる活躍を称えました。おめでとうございます。受賞者から受賞の喜びを伺いました。



神田 佳代(介護老人保健施設 和光園)

受賞演題：「妊産婦の腰痛における身体変化の評価」

Q. 研究するきっかけは何ですか？

ウーマンズヘルスケアに関しては諸外国から遅れをとっている事と、自身が妊娠を経験して腰痛に悩まされた経緯があって、妊産婦の苦痛を軽減出来ればと思い研究を始めました。

Q. 今回の研究で苦労された事、工夫された事はありますか？

対象者が妊産婦の為、勤務先の病院の助けは得られない状態だったので、大学院時代のつてを使って産婦人科の助産婦さんと提携してデータを取っていきました。対象者の選出もそうですが、データを時系列で取っていった為、一回ぼっきりではなく、毎月毎月通う形で、半年、一年近く通わせてもらいました。また、妊婦さんがその日に来れない場合もあり、違う曜日に呼ばれたりすることもあり大変でした。

Q. 今回の研究を発表して手ごたえはありましたか？

姿勢の変化をみるので特に妊婦だけではなく、メタボ体型の方の腰痛にも使えるのではないかと感じました。また、測定機材は色々ありますが、簡単に物差しとカメラがあれば測定可能なので、健康教

室とかでも使えるのではと思いました。現在は所属が老健施設なので、転倒予防に活かせるのではないかと検討中です。

Q.皆さんへメッセージがあればお願いします！

勉強や研究は年をとってるから出来ないって事はないです。研究から遠のいている人も学会に参加して発表する事で、自分の知識を整理出来る良いチャンスになると思うので頑張っていて欲しいと思います！

医療法人タピック 介護老人保健施設 亀の里 平勝也

受賞演題：「病棟内歩行が自立した脳卒中片麻痺患者の麻痺重症度別の歩行速度の推移について」

Q.今回の研究のきっかけは何ですか？

当法人の沖縄リハビリテーションセンター病院と北里大学との共同で6年ほど前から脳卒中片麻痺患者の歩行速度についての研究を行っています。その一連で今回は発表させて頂きました。

Q.大変だったことは何ですか？

研究のデータは日頃の臨床でセラピストに実際に評価してもらっている内容がもとになっていますが、その評価を継続的に行ってもらうことが大変でした。

Q.今回の研究を発表して手応えはありましたか？

課題も多く残る研究であると思いますが、私個人としては全国の学会で発表させてもらった経験とこの研究に携わっているチームとしては数年にわたる一つの成果として評価してもらえたことは嬉しく思います。

Q.研究を行う前と後で臨床の変化はありましたか？

経時的に評価していきデータ収集することの大切さを感じたのと、それを患者様へフィードバックしていくよう意識するようになりました。

Q.皆さんへメッセージがあればお願いします

当たり前のことかもしれませんが、研究に限らず、何事も続けていくことは大きな力になると感じました。

地域包括ケア推進・介護予防推進リーダー養成導入研修会

介護予防推進リーダー養成導入研修会（参加95名）

平成26年12月6日（土）に「介護予防推進リーダー養成導入研修会」が浦添市産業復興センター結いの町で開催されました。多くの方々の参加希望があり、当初予定していた会場を急遽変更しての開催となり、当日は95名の会員のみなさまが参加、「地域包括ケア」に対する関心が高いことが感じられました。



国は2025年を目処に医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築へむけて取り組んでおり、その中でもリハビリ職種への期待がとても大きいということでした。地域包括ケアシステムの構成要素のなかで理学療法士として介護予防領域への参画が期待されており、今回の研修は介護予防事業に関連する行政組織（役所）・関連団体（包括・社協など）の役割や予防介護の必要性や具体的介入方法などの実践を学ぶとともに、グループワークで各市町村での高齢者保健福祉計画などを参考に地域での問題点を抽出し理学療法士として高齢者が住みなれた地域で元気に過ごせる事業を提案するという介護予防の企画立案を行いました。



研修を受けただけでは即実践・戦力になることは難しいと思いますが、できることから関わりを持つことで、少しずつではありますが高齢者が住みなれた地域で元気に生活ができるお手伝いをしていきたいと思いました。これからの社会のなかで私たち理学療法士が社会貢献・活躍できる場を増やしていきたいと思っています。

地域包括ケア推進リーダー養成導入研修会（参加96名）

12月13日（土）沖縄県総合福祉センターにて、講師に神谷之美氏と宮里朝康氏をお招きし地域包括ケア推進リーダー養成導入研修会が開催されました。参加者は94名で経験豊富なベテラン理学療法士も多数



参加されていました。この研修会は地域包括ケアシステムの中でリーダーシップを発揮できる人材の育成を目的に開催され、これからの超高齢化社会に向けて国や県、市町村から理学療法士へ求められている事、県士会の役割や現在の活動などがお二人の講師や池城会長から伝えられました。

講師の宮里氏からは「大きな目標に向かって県士会が一丸となり活動しているので、地域包括ケアへの取り組みにも会員の皆様には興味を持って頂きたいのと同時に、一社会人としての身なりと自覚を持って頂きたい」、講師の神谷氏からは「理学療法士は期待されてる職種なので是非とも力を発揮してほしい」と会員に向けての激励のコメントも頂きました。地域の中でのリハ職の活躍が大いに期待されています。地域包括ケアシステムの多職種連携の中で活躍できるように理学療法士の地位を確立していく必要性を感じました。（取材：平）



第3回沖繩理学療法講習会



平成26年12月7日に大浜第一病院 2階ふれあいホールにて第3回沖繩理学療法講習会が開催されました。160名を超える大勢の参加者が集まり、講師に旭川医科大学から高草木薫先生をお招きし、「歩行の神経機構」をテーマとして貴重な講演して頂きました。内容は1. 現状・加齢に伴う歩行障害と転倒、2. 神経可塑性、3. 姿勢と身体の認知、4. 筋緊張の重要性について、分かりやすく講演して頂きました。転倒リスクには運動障害を伴わないものがある事や、姿勢制御や歩行の神経機構がどのようになっているか、感覚情報と姿勢制御の関係、運動麻痺と歩行障害についてより詳しく教えて頂くことができました。今回の講演で学んだことを踏まえ、日々の臨床での治療アプローチへの展開に繋げる事が出来れば患者様にとってより良いものを提供できると感じました。（広報部 山里）

新里 光（沖繩リハビリテーションセンター病院）

今回、旭川医科大学医学部 脳機能医工学研究センターの高草木薫先生による「歩行の神経機構」の講習会に参加させていただきました。私自身、学生時代から高草木先生の文献などを読み脳機能について勉強してきました。しかし、苦手意識もあり理解するのに苦労していましたが、今回、先生は気さくに冗談を混じえながらユーモアに進めていただいたことでとても内容が理解できました。内容としては、神経生理学の観点から情動、歩行中枢、脳幹、脊髄、体幹、四肢といった歩行に繋がる正常な状態から始まり脳血管障害を患った状態までを話していただきました。私が特に印象深かった内容は、運動や行動の生成や強化にはドーパミン作動系が関与しており、情動機能との関係が深いことや異常筋緊張によって歩行中枢が正常であっても歩行に異常をきたすといった内容でした。今回学んだことを実際に臨床の場で活かし、充実した介入を患者様に提供できるようにしたいと思います。



第25回石垣市健康福祉祭り



平成26年12月7日に、石垣市保健福祉センターにて第25回石垣市健康福祉祭りが開催されました。

今年も昨年同様に沖縄県理学療法士協会として出展し、前日の準備から協会員計8名が参加、理学療法及びリハビリについてのパネル展示や、簡単な体力テストとフィードバック・運動指導を行いました。

昨年に比べ福祉祭りへの参加者は多く、腰や膝の痛み相談や、高校生なども資料をもらいに来てくれたりなど、理学療法及びリハビリが世間に認知され、私たちの活動や発言が大きな意味合いを持ってきたように感じました。八重山ブロックでの福祉祭り参加は、本島で行われる理学療法フェアとは違い参加者は少人数であり、行える事は限られていますが回を重ねるごとに少しずつですが、質は向上し、祭りに来られる方への返答もスムーズにできるようになっているかと思えます。来年もまた出展して地域のみなさまへ理学療法の事を広く周知していければと思います。八重山病院 竹下 頼道（八重山ブロック広報担当）



第2回医療英会話教室



平成26年12月13日（土）翔南病院 同仁病院 喜友名 里美

今回は、前回の医療英会話教室で講話して頂いた言語聴覚士のセスさん紹介で、理学療法士のティファニー・スタッグさんをお呼びして医療英会話教室が開かれました。ティファニーさんは理学療法士歴16年。今はモンタナ大学院の博士課程（通信制）に通学中で大変多忙な方です。私は、アメリカではどのように理学療法士になり、どのような活動があるのだろうと疑問に思っていました。ティファニーさんによると、大学のカリキュラムでは基本的な科目に加え、様々なジャンルの科目を選択しより専門的な教育システムになっているようです。また、2008年にはアメリカの理学療法士の75%が博士号を取得しており、今後5～10年にはすべての理学療法士が博士号を取得する必要があるとの事でした。ティファニーさんは、現在嘉手納基地のEDISに所属し、0～36ヶ月の乳幼児に対する理学療法を行っています。以前は急性期病院やリハビリセンター、在宅ケアなど様々な分野でご活躍されており、来沖前はドイツの米軍基地にも配属されていたようです。彼女の専門分野はバランス障害に対する理学療法で、特に前庭器に特化した専門家として評価や治療を行っているとの事でした。機会があればさらに詳しいお話を伺えたらいいなと思います。講話して頂いた内容はとても丁寧で分かりやすく、またゆっくりとお話ししてくれました。全く英語が話せない（挨拶程度）の私でも理解でき、聞き取りやすかったです。また、同時通訳をしていただいた林先生にも感謝しています。ティファニーさんの素敵な笑顔と気さくな雰囲気です。最後は輪になってお話する時間も有り有意義な時間を過ごせたことは大変貴重な経験になりました。また次回も参加したいと思います！

Ms. Tiffany Staggs, Physical Therapist, who had introduced by ST Mr. Seth, held this medical English class. She is a veteran PT with 16 years experiences, now she is getting doctors degree at correspondence university. I used to want to know about the differences to be a Physical Therapist in US, and what their activities. To become a Physical Therapist in America, not only national examination but also the states examination has been necessary. She has been working at EDIS, Kadena air base, she treats premature infant baby whose age is between 0-36 month. Her specialized area is "Vestibular" which is balance coordination. I want to learn about assessment and treatment approach of Vestibular dysfunctions next time. Her presentation was easy to understand for me. Because she spoke slow and also clear in English. Although there were lots of vocabularies that I couldn't understand, Mr. Hayashi translated each sentence in Japanese. That was grate help for me. It was good experience that I had taken such a wonderful time in good atmosphere. I would like to attend next class too! Thank you.



パーキンソン友の会 医療講演会バスツアーサポート



11月24日に全国パーキンソン病友の会 沖縄県支部が主催する医療講演会バスツアーに沖縄県理学療法士協会から大浜第二病院の末吉PTと翁長PTが参加しました。

参加者（39名、事務局役員含む）のうち、ほとんどの方は屋外歩行も自立されている方々でしたが、5名の方は見守りや一部介助が必要な方がいて、移動やトイレ

誘導のサポートを行いました。友の会の方々と直に触れ合う事で、日常生活で困っていることやリハビリに対する期待などを聞くことが出来、理学療法士の関わり方の必要性を感じました。医療講演会では、京都府難病相談・支援センター、センター長の水田英二先生による「パーキンソン病におけるリハビリについて」のテーマでの講演会が開かれました。講演の中では、進行性疾患であるパーキンソン病の病態をいかに進行を緩やかにできるかは、服薬管理と共にリハビリの重要性を強調されていました。参加者は熱心に講演を聞き、最後の質疑応答では時間の都合上、全ての質問には答える事が出来ないほど、参加者の熱心さが伝わってきました。

運営面においては、友の会では役員の方々がパーキンソン病を患い自ら会場設営や受付、介助など行っています。歩行が自立している方々が大半ではあるものの、トイレ休憩時の案内や移動介助に人手が足りず、動作介助を担える理学療法士がサポートする必要性があり、リスク管理上、課題がある

と思われました。最後に今回参加し感じたことは、パーキンソン病の方々にとって、友の会への参加は非常に重要な機会になっている為、今後も沖縄県理学療法士協会の公益事業として、継続的に関わっていく事の重要性を認識しました。



テーピング講習会 (スポーツ事業部)



社会機能局スポーツ事業部 楠木 力
H26年11月16日(日)、スポーツ事業部主催のテーピング講習会を沖縄リハビリテーション福祉学院で開催致しました。参加者は24名で、講師は沖縄アスレティックトレーナー協議会の安田知子先生をお招きしました。現場経験の豊富な安田先生から、テーピングの基礎から現場で使える実践法まで、実技中心に幅広くレク

チャーを受ける事が出来、大変貴重な機会となりました。また、6名のアシスタントのおかげで、参加者へのアドバイスも合わせて実技練習が行えました。過去にテーピング講習会を開催した際には、スポーツ現場で活動されていない方々も多く、テーピングに対する興味程度の印象でした。今回の講習会では、参加者の方々が既に個人で何らかのスポーツ現場でサポート活動をされており、日々のサポート活動に活かせるテーピング技術の習得を目的に参加されている方を多く見受けました。このことは、以前にも増してスポーツ現場で活躍する理学療法士が増えてきているという事だと思えます。今後はそのような傾向も踏まえ、より要望に沿った講習会の企画、内容の工夫に努め、スポーツ現場で活躍される医療従事者の方々のお役に立ちたいと考えております。貴重なご講演をして頂いた安田知子先生をはじめ、沖縄アスレティックトレーナー協議会スタッフの方々に感謝を申し上げます。

< 受講者の感想 > 与那原中央病院 久保哲也

この度、スポーツ事業部主催の講習会でテーピングについて学ぶことができました。普段の臨床の場ではテーピングを手にする事はほとんどありません。そんな中、高校野球サポートの参加などを通してテーピングの知識や巻き方の必要性を感じたことが今回の講習会に参加するきっかけでした。講習会の中ではテーピングの種類や施行する目的、巻き方、持ち方など細かいところまで指導してもらいました。機能解剖をイメージしながらテーピングを巻くことやテーピングを巻く際に強弱をつけることにとっても苦戦しました。今回は動作を評価して実際に巻くという流れではなく、テーピングに慣れてしっかり巻くことができることを目的とした講習会でした。しかし、実際は対象者をしっかり評価してテーピングを巻かなければいけません。今後は基礎知識を復習し、まずは健常者で巻く練習をして実際の現場で臨機応変に対応できるよう努めていきたいです。今回、講師してくださった安田先生、その他アシスタントのみなさん本当にありがとうございました。



理事会報告

[平成26年度第9回 理事会]

日 時:平成26年12月12日(水) 19:00~21:30 場所:翔南病院 (〒904-0034沖縄県沖縄市山内3-14-28)
第1号議案 入会の承認に関する件(事務局)

議案内容	【入会申請者】計1件	
	【会員動向】平成26年12月10日現在 ※連絡不能者含む 会員数:1380名 施設所属会員数:1245名 自宅会員数135名 会員所属施設数:232施設 [期間会員動向]平成26年11月12日~12月10日※協会承認済 異動:9名(県内:6名 転入:1名 転出:1名(海外)) 休会:0名※休会継続含む 退会:0名 復会:0名	
審議結果	全会一致で承認	
	担当局:事務局	担当部:総務部

第2号議案 「第18回・第19回」沖縄県理学療法学会大会大会長選任について(会長)

議案内容	沖縄県理学療法学会大会大会長の2年任期が次年度で満了となるため、次期大会長選任の推薦をお願い申し上げます。	
審議結果	数名候補者出るも決定までには至らず。各理事、推薦者を熟慮すること。継続審議	
	担当局:学術大会実行委員会	担当部:

第3号議案 地域包括ケアシステムに関する視察研修（地域包括ケア推進委員会）

議案内容	沖縄県より平成27年度から本格導入される地域包括ケアシステムに関する他県視察に関して同行の提案がされた。当協会でも人材育成や情報収集に努めているが、県内のモデル事業実績もなく、先駆的に進めている他県の視察は、事業展開するうえでも意義深い。視察同行に関する人選と予算についても確認して頂き、審議いただきたい。 視察日程：平成27年1月26日～28日 場所：大分県杵築市・別府市（予定） 主な視察内容：全国でも先駆的にケア会議が活発に開催されている杵築・別府両市のケア会議の様相を実際に県担当者で見学。「自立型通所事業所」の見学。	
審議結果	池城会長、神谷委員長を派遣する。 担当局：地域包括ケア推進委員会 担当部：	

第4号議案 平成27年度西原町介護予防事業委託について（地域包括ケア推進委員会）

議案内容	西原町より、当会へ『平成27年度介護予防事業』の委託依頼があった。	
審議結果	見積もり及び事業計画を作成し、西原町へ提出。受託について全会一致で承認 担当局：地域包括ケア推進委員会 担当部：	

第5号議案 事務員採用について（事務局）

議案内容	事務所では事務員1名体制で業務を行っている。今年度、会計事務所の変更に加え、平成27年度からの公益目的事業の規模及び事業数の拡大を踏まえ、事務局機能を強化したい。事務員を1名増員することを提案するのでご審議願いたい。また、採用時期については平成27年2月から採用し、年度初めからの機能向上を図りたい。 ※会計区分では人件費を配賦する。採用方法としては公募し、書類選考及び面接を実施。採用結果については理事会での報告とする。	
審議結果	採用することで全会一致承認。採用時期は事務局一任。 担当局：事務局 担当部：総務部	

第6号議案 沖縄県歯科医師会新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会について（事務局）

議案内容	一沖縄県歯科医師会より、沖縄県歯科医師会新年会並びに叙勲・大臣表彰等受賞合同祝賀会の案内が届いています。出欠の有無についてご検討宜しくお願い致します。 日時：平成27年1月8日（木）午後7時 場所：ナハテラス	
審議結果	池城会長、玉城理事、末吉理事の参加とする。 担当局：事務局 担当部：総務部	

第7号議案 通所リハビリテーション推進部主催、外部講師を招いた勉強会の開催について（教育事務局）

議案内容	通所リハビリテーション推進部が主催する勉強会に外部講師を招き、通所リハビリサービスに関する知識や技術の向上、通所リハビリの情報収集及び発信を行う事を目的とした勉強会の開催についてご審議願います。 タイトル：「デイサービス・デイケアの今までのリハビリとこれからのリハビリ」（仮） 開催日時：平成27年2月8日（日）講義時間3～6時間 場所：※調整中 講師：岡野英樹氏 霞ヶ関中央クリニック 参加費：会員0円、非会員5000円 対象：医療従事者100名	
審議結果	全会一致で承認 担当局：教育事務局 担当部：研修部	

沖縄県理学療法士協会スケジュール 平成27年 1月・2月・3月

1月	17日（土）	JPTA九州ブロック役員研修会
	21日（水）	訪問リハ推進部研修会
	25日（日）	地域包括ケアシステムに関する研修会（沖縄県主催）
2月	8日（日）	第5回沖縄理学療法講習会
	11日（水・祝）	第4回沖縄理学療法講習会
	21・22日	九州ブロック現職者講習会
3月	7・8日	訪問リハビリテーション実務者研修会

【市町村従事者向け介護予防従事者研修会】

開催日：平成26年1月25日（日）10：00～17：00 場所：てだこホール 市民交流室

【参加申し込み方法】

沖縄県理学療法士協会 事務所 optaoffice@oki-pt.jp へ件名を「介護予防従事者研修会参加申し込み」とし、本文内へ①氏名、②会員番号、③所属先、④受講した導入研修を入力の上、1月8日までに送信してください。※参加可否については沖縄県と調整が必要ですので、期日が迫ってのご連絡となります。予めご了承ください。

役員選挙のお知らせ（日本理学療法士協会）

本会役員選挙の告示が平成26年12月24日に行われます。選挙の詳細については、告示日に協会HPへ掲載の告示および実施要綱をご確認ください。今後の協会を運営する役員を決める上で重要な選挙になります。くれぐれも棄権されませんようお願いいたします。

本会HP 役員選挙ページURL：<http://goo.gl/My9aB4>

会費割引制度開始のお知らせ

平成27年度から会費の育児休業割引・シニア割引制度が導入される予定です。各申請は平成26年度内に済ませる必要がありますが、まだ正式決定に至っていませんので詳細の案内は後日となります。案内から申請締め切りまでは期間が短いので標記のみ先行してお知らせいたします。

事務局便り

■■■**要注意**■■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

会費納入について※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済か口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会（FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp）へお問合せ下さい。

※会費未納者への周知依頼

残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

会費に関する問合せ 沖縄県理学療法士協会財務担当理事：運天智子 E-mail：optazaimu@gmail.com



大事なお知らせ

会費納入に関して、日本理学療法士協会から送付されている払込票を使用し、郵便局のATMやネットバンク等をご利用頂いた一部の方で、正常に入金確認ができない方法でお振込されているケースが判明しております。

マイページの決済履歴をご確認頂き、振込日より1週間以上経過しても「入金済」でない場合は、振込日等のわかる控えをご用意の上、日本理学療法士協会事務局へご連絡ください。今後納入予定の方は、決して「郵便振替代行センター」の口座番号を入力して直接送金等されないよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

部署紹介（訪問リハ推進部）

部長：桑江 睦子（大道中央病院） 部員数：10名

主な活動・会議の場所

○主な活動→①定期勉強会の開催（1回/2ヶ月）②訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

③訪問リハステーションに向けた情報の集積と発信

会議の場所→大浜第二病院、沖縄リハビリテーションセンター病院、ちゅうざん病院、宜野湾記念病院など（部員所属の病院・施設で開催）

アピールポイント

運営については、沖縄県PT協会、OT協会、ST協会に属する訪問リハ研究会のメンバーで企画・運営しています。定期勉強会について、「症例検討会」、「グループワーク」、「テーマに沿った講師頼

での研修」などの内容を取り入れています。訪問リハビリは入院中のリハビリと比較した場合、利用者宅（テリトリー）に、1人で訪問します。当たり前のことですが、訪問リハビリを実施するには利用者の生活に関わる様々なスキルが必要とされます。社会人として、医療人として、専門家として多種



多様です。また、退院した直後、維持期、ターミナルケアなど介入時期、対象疾患も様々です。皆さんも入院や施設入所で担当した患者様が自宅へ退院後、どんな生活を送っているか？など、気になりませんか？訪問リハ推進部が主催する勉強会・研修会を通して一緒に、意見交換しながら学んでみませんか？参加すると、明日に繋がるスキルアップ出来る内容です。（恐らく…（笑））。

その他（部員募集など）

○ H26年度 訪問リハビリテーション実務者研修会はH27年3月7日（土）・8日（日）で開催予定です。今回で第5回目となる今研修ですが、研修会参加により、生涯学習ポイント獲得や次年度（H27年度）開催予定の訪問リハビリテーション管理者養成研修会参加の必須条件となりますので、是非、この機会の参加をお勧めします。研修内容の詳細・申し込みについては、広報誌で案内しますのでお楽しみに。

※実務者研修会の実行委員として協力して下さる方も大募集中です。個人での負担にならないように世話人で役割を分散していますので、興味がある方は是非、問い合わせメール又はPT桑江（大道中央病院）へご連絡下さい。

大道中央病院 桑江 睦子 Mail : mutsu-6262@sea.plala.or.jp TEL : 098-869-0050（リハビリ室直通）

部署紹介(地域支援部)

私達地域支援部は、障がい者団体が企画・運営するイベントの支援を行っています。主催者が自ら会場設営を行ったり受付や事務作業を行いながら運営しています。地域支援部がイベントサポーターとして関わることで、イベントが安全かつスムーズに行われるようお手伝いしていきます。

サポート現場では、参加者のADL観察など日頃の職場体験を活かした評価が必要となってきます。

内容としては、身体的介助を行ったり、本人様はもちろん、

ご家族様のお話も直接聞くことが出来る、貴重な体験でもあります！！

PTならではの知識、技術を活かせる機会でもあります！興味がある方は、サポート活動に参加してみませんか？あなたの力を是非貸してください。お待ちしております。

[お問い合わせ先]

デイサービスいちまん 上原亮 TEL : 098-840-8643 mail: ichimankai8643@yahoo.co.jp

今後の日程

・1月18日（日） パーキンソン病友の会 新年会（カラオケトマト一日橋店）

時間：11時～17時

・2月15日（日） パーキンソン病友の会 バスツアー（中部を刊行予定）

時間：8時15分～17時 ※詳細は後日お知らせします。

活動内容：会場設営、移乗・移動介助、トイレ動作介助等

教育学術局便り

平成26年度 沖縄理学療法講習会

第4回講習会 内部障害 がんのリハビリテーション

がん患者の各病期・治療過程で生じる身体・生活機能障害に対する理学療法分野の取り組み、緩和ケア主体の時期の役割等、実際の関わり方が学べます。最新の知見、今後の動向を得るチャンスを見逃さずに!!

日時：平成27年2月11日（水） 10:00～13:00

会場：那覇市立病院 3階講堂（定員100名） ※定員に達し次第締切り致します

テーマ：仮）「がんのリハビリテーション ～概要と動向～」

講師：高倉保幸（埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科 学科長・教授）

【書籍 出版物】

がんのリハビリテーション、ビジュアルクチャー内部障害理学療法学（医歯薬出版株式会社 2014）

がんサバイバーシップ 患者の人生を共に考えるがん医療をめざして5章（医学書院 2014）

がんのリハビリテーションにおける低体力の評価と対応（月刊ナーシング 学研 2013）

チーム医療における理学療法士の役割 急性期のチーム医療と理学療法士（PTジャーナル 2011）

受講費 会員2,000円、会員外5,000円

締切：平成27年1月25日（日）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-3 内部障害の理学療法」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

第5回講習会 地域リハビリテーション

平成27年度介護報酬改定を前に、地域包括ケアを踏まえた通所リハビリテーションの方向性について有益な情報が得られると期待しております。多くの従事者のご参加をお待ちしております。

日時：平成27年2月8日（日） 10:00～16:00

会場：ちゅうざん病院（定員100名） ※定員に達し次第締切り致します

テーマ：「地域を支えるリハビリテーションとは？地域包括ケアシステムで求められる通所リハ」

講師：岡野英樹（医療法人真正会）

【書籍 出版物】

通所リハビリテーション様態別プログラム実践ガイド（中央法規）

通所リハビリテーション 居宅訪問実践ガイド（中央法規）

維持期リハビリテーション（三輪書店）・理学療法MOOK 高齢者の理学療法（三輪書店）

受講費 会員無料、会員外5,000円

締切：平成27年1月24日（土）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-4 高齢者の理学療法」

「C-5 地域リハビリテーション」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

■■沖縄理学療法講習会に関する説明事項■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。

※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。

3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】ptgaku@gmail.com

【件名】「第○回 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）

TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。

6. 受講費は、両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように！ 準備をお願いします。

7. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）



沖縄県理学療法士協会主催 研修・講習会

沖縄県理学療法士会 訪問リハビリテーション推進部 勉強会のお知らせ

今回、下記の日程で勉強会を開催いたします。参加を希望される方は下記の方法で申し込み頂きますようご案内申し上げます。

【開催概要】

テーマ：『クレーム対応 ～あなたならどうしますか～』

日時：平成27年1月21日（水） 19時～21時

場所：大浜第二病院（おもととよみの杜）2階ふれあいホール 〒901-0215 豊見城市字渡嘉敷150

対象：在宅でのリハビリに実務している方・興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさん

参加費：無料 ※理学療法士で県士会費未納の方については500円徴収します。

作業療法士会地域連携リハ研究会・沖縄県言語聴覚士訪問リハ委員会と共同開催します

今回の勉強会では、訪問セラピストが現場で、利用者様、ご家族様から、要望やクレームなどに直面していることと思います。苦情対応マニュアルなど、各事業所でもクレームの内容やその対応についても個々のケースに応じて様々です。具体的な対応方法や対処など工夫していることなどを学ぶ予定です。皆さんも一緒に学んでみませんか。

訪問リハビリに限らず、在宅生活の支援に関わる皆様との情報の共有も目的としております。

会場でお会いできる事を楽しみにしています。

【申し込み方法と問い合わせ先】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい

氏名 ②所属と事業所の所在市町村 ③職種 ④県士会 会員・非会員

メールでの申し込み・問い合わせ houmonreha58@gmail.com

申し込み〆切：当日13時まで（資料・会場準備のため）

訪問リハ推進部 桑江睦子

訪問リハビリテーション 研修会

『学ぶ! 訪問リハビリテーションの実践～地域包括ケアの中で光る訪問リハビリの役割・視点・技術～』

共催団体： 沖縄県理学療法士協会・沖縄県作業療法士・沖縄県言語聴覚士会

日時：平成27年3月7日（土）8日（日）

時間：1日目3月7日13時00分～17時30分（受付12時30分開始）

2日目3月8日09時30分～17時00分（受付09時15分開始）

会場：ちゅうざん病院（沖縄県沖縄市松本6-2-1）

対象：PT,OT,ST在宅リハビリに興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさん大歓迎です。

参加定員：50名（定員に達し次第、受付を終了いたします）

参加費（2日間）：PT/OT/ST県士会会員 1000円

県士会非会員 2000円

リハ職以外の方 500円（資料代として）

*1日のみの参加でも上記の参加費となります。

申し込み：下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい。

①氏名（フリガナも含む）②所属と事業所の所在市町村③職種、④経験年数、⑤訪問リハビリ経験年数⑥県士会 会員・非会員、⑦協会会員番号⑧生年月日（会員番号の照会補助手段として必要）⑨平成27年3月7日・8日の両日参加の有無

申し込みE-mail：houmonreha58@gmail.com

申し込み期限：2月28日（土） 17：00 締め切り

担当（問い合わせ先）：訪問リハビリテーション実務者研修実行委員会事務局 PT桑江睦子（大道中央病院）メールにて送信下さい。

2日間の研修修了者（10時間）には受講証明書を発行致します。（県士会会員に限ります）。

平成27年度の「訪問リハビリテーション管理者養成研修会 STEP1（訪問リハ振興財団主催）」の受講条件には、前年度（平成26年度開催）までの実務者研修会受講証明書を取得されていることが、必須条件となります。受講予定の方は是非、ご参加下さい。

プログラム

3月7日（土）

12:30 受付開始

13:00 ①訪問リハビリ振興財団からの報告 ②訪問リハビリに必要な心構え ③リスク管理について
バイタルサインと各疾患の特徴 ④危険予知トレーニング

17:30 終了

3月8日（日）

9:15 受付開始

9:30 ⑤地域包括ケアシステムの概要 ⑥訪問リハビリ実践報告

12:00 昼食 ⑦次年度の介護保険改定について ⑧連携についてのロールプレイ演習

17:00 終了

※予定のプログラムは変更になることがあります。予めご了承下さい。

日本理学療法士協会主催 研修・講習会

新人教育プログラム e-ラーニングで修了しよう!

対象：4年目以上の新人教育プログラム履修中の会員

テーマ：新人教育プログラムB・D・Eのテーマ ※テーマA・Cは所属士会の研修会または理学療法士講習会基本編を受講してください。

申し込み方法：「セミナー・講習会情報閲覧」または「マイページ」よりお申込みください。

受講費：8,640円（6か月間）

期 間：平成26年7月1日～平成27年2月28日

受講期間：申込月～6か月間

日本理学療法士協会研修部主催 理学療法士講習会（基本編 理論）開催のお知らせ

タイトル： 内部障害に対する理学療法の進め方の基本（沖縄）

日 時： 平成27年3月1日（日曜）開催（予定）

場 所： 沖縄リハビリテーション福祉学院五階視聴覚室（予定）

（沖縄県与那原町字板良敷1380-1 TEL098-946-1000）<http://omoto-okiriha.ac.jp/>

講師（所属）： 比嘉優子（沖縄リハビリテーション福祉学院）

長嶺敦司（ハートライフ病院）

大重 匡（鹿児島大学医学部保健学科）

定員 95名

内 容：循環器疾患、呼吸器疾患および代謝疾患（糖尿病）を主疾患、合併症（併存症）および既往症に持つ患者に対する理学療法を進める際に、必要とされるフィジカルアセスメントの基本を教示する。また、このフィジカルアセスメントをもとにして、理学療法を進める際のリスク管理について教示する。

受講費：2,000円 申込受付期間：平成26年12月22日～平成27年2月21日

申し込みは、日本理学療法士協会ホームページより右上の緑のマイページよりご自分のIDとパスワードを入力後、メニューの研修会・学術大会から受講申込登録をクリックし理学療法士講習会（基本編理論）をクリックして「内部障害に対する理学療法の進め方の基本（沖縄）」を選択して申し込みください。受講の決定は先着順とします。

*キャンセルに関して：キャンセルは認められません。また、受講の権利を他の方へ移譲することも出来ませんので、ご注意ください。

プログラム：

9時～9時30分 受付

9時30分～12時40分（10分休憩含む）循環器編 鹿児島大学医学部 大重匡

12時40分～13時30分 昼食

13時30分～15時00分 呼吸器編 沖縄リハビリテーション福祉学院 比嘉優子

15時00分～15時10分 休憩

15時10分～16時40分 代謝編 ハートライフ病院 長嶺敦司

16時40分～17時00分 修了証の発行

*最初から最後まで受講された方には、修了証を発行します。

*新人教育プログラムでは、「C-3内部障害の理学療法」の単位認定となります。

*新人教育プログラムを終了した方の受講は、生涯学習のポイントになります。詳細は申し込み時に領域別有効設定でご確認下さい。

*受講者用公文書（PDF）は、日本理学療法士協会のホームページにあります。会員専用ページをクリックし、ご自分のIDとパスワードを入力後、左の欄【学術関連】→出張申請書ダウンロードをクリック、2015.3.8 内部障害に対する理学療法の進め方の基本(沖縄)のPDFファイルを使用して下さい。

問い合わせ先：〒904-0103 沖縄県中頭郡北谷町字桑江400番地の2

（株）琉球メディカルズ 通所介護事業所 新垣盛宏 TEL：098-926-2430 FAX：098-936-5833

平成26年度 九州ブロック現職者講習会のご案内

日 時：平成27年 2月21日（土曜日） 13:30～17:30

平成27年 2月22日（日曜日） 09:30～12:30

会 場：ちゅうざん病院（5階ホール）〒904-2151 沖縄県沖縄市松本6-2-1

テーマ：「理学療法研究に必要な統計学について」

講 師：対馬 栄輝（ツシマ エイキ）先生（弘前大学大学院保健学研究科）

※受講者が新人教育プログラム未修了者の場合「B-3 統計方法論」に読み替えて1単位が取得できません。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

受講料：無 料

※研修会開催時点で日本理学療法士協会 九州ブロック会（九州各県士会）会員が対象（研修会当日は会員カードをご提示下さい）

定員：100名 ※締め切り日までに下記へお申し込みください。

申込方法：下記の項目を明記して、E-mailでお申し込み下さい。

件名：平成26年度九州ブロック現職者講習会申し込み

①氏名（ふりがな） ②所属施設名 ③県名 ④会員番号

⑤経験年数 ⑥受付可否の連絡先（PCアドレスのみ）

※携帯アドレスは避けて下さい（個人設定により受信されない場合があります）

※申込については、各施設まとめてお願い致します。

申込・問合せ先：〒904-2151 沖縄県沖縄市松本6-2-1番地

医療ちゅうざん会ちゅうざん病院 リハビリテーション部 興儀 哲弘

E-mail:gensyoku2014@chuzan.or.jp Tel:098-982-1346 Fax:098-982-1347

申込締切：平成27年1月20日（火）※定員となり次第締め切りとさせていただきます。

他団体主催 研修・講習会

テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■ベーシックコース

ベーシックコースⅡ（mobilizationとmuscle energyの基礎と下肢のmobilization）

場所：整形外科 よざクリニック

日時：平成27年2月28日（土） 15：00～19：00（4時間） 3月1日（日）9：00～15：00（5時間）

対象者：理学療法士、作業療法士等 受講料：20000円 定員：30名程度

申し込み先（問い合わせ）：日本臨床徒手医学協会のホームページ（<http://www.immsj-seminar.info>）

にてコース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。 申込締切日：コース1週間前

「在宅医療を支える人のための研修会」の開催について

主催：沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター

開催日時：平成27年1月12日（月）午後1時～5時40分 会場：沖縄県医師会館 参加費：無料

参加対象：医療・介護・看護に関わる専門職 詳細：<http://www.okinawa-zaitakushitu.jp>

沖縄PNF勉強会 特別セミナー

主催：沖縄PNF勉強会 会場：沖縄リハビリテーションセンター病院

日程：3月1日（日） 9:00（受付8:30）～17:00

講師：勝浪 省三先生（国際PNF協会認定インストラクター）

助手：小林健二・儀間敬人（国際PNF協会認定セラピスト）

内容：「PNF&activity」activityへのアプローチ方法は多種多様あります。より効果的な促通方法を学習するセミナーです。 受講料7,000円 定員：30名

申し込み方法：Eメールでの申し込みにてお願いいたします。記載内容：件名に「沖縄PNF勉強会 特別セミナー」と記載してください。 メッセージ欄に・氏名 ・職種 ・所属先 ・緊急時電話番号

E-mail：okinawapnf@yahoo.co.jp

問い合わせ先：パークヒル天久（098）868-4108 儀間敬人

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2015年1月9日（金） 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日

場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料 お問い合わせ：090-5723-2438（宮平）

沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orc.m.jimdo.com/>

※現在、会員募集しています！興味のある方は是非上記連絡先までご連絡下さい！

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2015年1月24日（土） 19:00～20:00 ※毎月第四土曜日

会場：那覇市立病院リハビリテーション室（モノレール側棟地下1階） 参加費：無料

お問い合わせ（代表世話人）：那覇市立病院098-884-5111（リハビリテーション科 安村）または宮平携帯（090-5723-2438）まで

Physical Infinity主催勉強会

講師：西浦 健蔵 先生

（日本PNF学会初級インストラクター、動的モビライゼーション渉外局長、甘木中央病院室長）

内容：動作分析からの治療アプローチ（固有受容性神経筋促通法）を学んでいきます。初心者の方から学べる内容となっています。

日程：平成27年3月14日（土）14時30分～17時30分 会場：沖縄リハビリテーション福祉学院

受講料：4000円 定員：40名 対象者：PT、OT

申込：下記の内容を記載の上、メールにて申込み下さい。①氏名 ②所属先 ③職種 ④連絡先 ⑤懇親会参加の有無

宛先：physicalinfinity4@yahoo.co.jp

問い合わせ：宜野湾整形外科医院 福地康玄 TEL：098-897-1891（9時～18時迄）

セラピースクールA&S インTRODダクシヨンセミナー 主催：医療法人葵会

『骨盤帯周囲へのアプローチ』

内容：腰部～下肢にかけての痛みを仙腸関節、大腰筋、梨状筋、坐骨神経などに対して評価、治療することで解決する方法を学びます。安定性向上には多裂筋、腹横筋、骨盤底筋群などの深部筋と腹斜筋、大殿筋などの表層筋の協調性が必要になり、その方法論をご教授致します。解剖、触診、痛みの治療、安定性向上という流れで進めるセミナーです。

日程：2015年2月8日（日）10時～17時

講師：勝浪省三 理学療法士 国際PNF協会認定インストラクター

会場：ごきげんリハビリクリニック 定員：30名 受講料：5,000円 対象者：PT、OT

申込方法：s-k.course@hotmail.co.jpまで氏名、職種、所属、PCメールアドレスを明記し送付して下さい。

問合せ先：ごきげんリハビリクリニック TEL：098(933)5515 小林健二

第1回沖縄運動器運動器研究会学術集会

【日程】平成27年3月8日（日）9：30～15：00 【テーマ】「運動器疾患の評価と治療の選択」

「上肢機能の評価と治療の選択～肩関節疾患の捉え方～」

沖縄リハビリテーションセンター病院 島袋 雄樹

「TKA術後急性期における評価と治療の選択」豊見城中央病院 中村 早智子

「身体における股関節の評価と治療の選択」沖縄こどもとおとなの整形外科 嶺井 大輔

「体幹・近隣関節機能不全に対する評価と治療の選択」ロクト整形J2 名護 零

【会場】浦添市てだこホール 市民交流室

【受講費】2000円 【定員】80名限定

【申し込み】メールにて①氏名、②所属先、③経験年数、④連絡先（PCメール）を明記のうえ、件名に「第1回運動器研究会」と記載してお申込みください。

申し込み先：oki_undouki@yahoo.co.jp 担当：波多野 弘樹

2015インTRODダクトリーモジュール2講習会のご案内

テーマ：『急性期・亜急性期中枢神経疾患における評価と治療』

講師：日浦伸祐先生 森之宮病院 理学療法士 国際ボバースインストラクター

日時：平成27年5月23日（土）、24日（日） 会場：大浜第一病院 2階 ふれあいセンター

主催：沖縄ボバース勉強会 定員：20名 対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

内容：ライブデモンストレーション、講義、運動分析 受講締切り：平成27年1月27日（金）

受講費：12,000円 申込方法：日本ボバース講習会講師会議（JBITA）のホームページ<http://jbita.com/intro.php>より、申し込み内容をご入力の上、お申し込み下さい。

※本講習会は、PT協会、OT協会の後援を受けております。申し込みの際には協会番号の申請をお願い致します。申込者多数の場合には選考基準にさせていただく場合もございます。

問い合わせ先：※講習会に関するお問い合わせは下記ホームページにてお願い致します。日本ボバース講習会講師会議（JBITA）<http://www.jbita.com/>

※交通手段や場所等に関するお問い合わせは、下記までお問い合わせ下さい。

大浜第二病院 リハビリテーション科内 インTRODダクトリーモジュール講習会開催事務局（沖縄ボバース勉強会）末吉恒一郎・長嶺元昭・屋富祖司・棚原竜一郎

住所：〒901-0215 豊見城市宇渡嘉敷150番地 TEL：098-851-0103 FAX：098-851-0200

沖縄CNS（中枢神経系）ネットワーク研修会のご案内

テーマ：『中枢神経疾患における評価と治療～hands onによる臨床推論を中心に～』

講師：三橋 弘昌 先生 神戸リハビリテーション病院 理学療法士

日時：平成27年3月28日（土）9：30～17：30（受付9：00）

会場：とよみの杜 大浜第二病院 2階 ふれあいセンター

主催：沖縄ボバース勉強会 定員：60名 対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

主な内容：講義・実技・臨床推論（ワークショップ） 受講締切り：平成27年2月27日（金）

受講費：5,000円

申込み方法

①事務局メールのokibobath@yahoo.co.jpまで下記の項目を記載して頂き申し込みをお願い致します。

件名：第12回沖縄ボバース研修会受講申し込み

I. 施設名 II. 氏名 III. 職種 IV. 経験年数 V. 基礎講習会修了有無 VI. PCから返信可能なメールアドレス VII. 懇親会参加有無

②受講費は、口座振込でお願い致します。口座番号は受講決定後にメールにてお知らせ致します。

〈申し込み・問い合わせ〉

大浜第二病院リハビリテーション科 沖縄CNSネットワーク 事務局 末吉恒一郎 長嶺元昭 屋富祖司 棚原竜一郎 住所：〒901-0215沖縄県豊見城市渡嘉敷150

TEL：098-851-0103 FAX：098-851-0200E-mail：okibobath@yahoo.co.jp

【平成26年度 沖リハ同窓会勉強会】

小勉強会③

〔テーマ〕肩関節の理学療法 〔講師〕理学療法士 宮平 雅史

〔日時〕平成27年1月14日（水） 19：00～（受付18：30～）

〔会場〕沖縄リハビリテーション福祉学院 6階（変更になりました）〔定員〕40名〔対象〕医療従事者

〔受講費〕同窓生（会費納入済み者） 300円、会費未納者・同窓生外 500円

〔申込み〕平成26年10月1日～平成27年1月13日

小勉強会⑤

〔テーマ〕心不全について 〔講師〕理学療法士 上地 一樹

〔日時〕平成27年2月18日（水） 19：00～（受付18：30～）

〔会場〕浦添総合病院 リハビリ室 〔定員〕40名 〔対象〕医療従事者

〔受講費〕同窓生（会費納入済み者） 300円、会費未納者・同窓生外 500円

〔申込み〕平成26年11月1日～平成27年2月17日

小勉強会⑥

〔テーマ〕消化器・呼吸外科手術患者に対する周術期リハビリテーション～早期離床とリスク管理・基本編～

〔講師〕理学療法士 渡名喜 拓也・高良 光

〔日時〕平成27年2月3日（火） 19：00～21：00（受付18：30～）

〔会場〕那覇市立病院 〔定員〕40名 〔対象〕医療従事者

〔受講費〕同窓生（会費納入済み者） 300円、会費未納者・同窓生外 500円

〔申込み〕平成27年1月1日～平成27年2月2日

〔申込方法〕メールでの申し込みとなります。

宛先：okireha.dousoukai@gmail.com

件名：「③小勉強会」「⑤小勉強会」「⑥小勉強会」

内容：①氏名、②所属、③沖リハ卒業生（卒業期）or沖リハ卒業生外④経験年数

〔問合せ先〕沖リハ同窓会学術部：座安 真理（与那原中央病院）

問合せ先：okireha.dousoukai@gmail.com

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。[沖縄県理学療法士協会HP <http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】 沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023（月～金曜日9：00～18：00担当：比嘉）optaoffice@oki-pt.jp

【広報部員募集】

広報部では当協会の活動の取材をし、広報誌の作成に携わる部員（会員）を募集しています。学術活動だけでなく、様々な活動を通して新たなネットワークも作れます。お気軽にご応募下さい。部会の見学だけでもOKです。 事務所：098-930-5023 optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでそちらをご利用していただくことをお勧めします。

会員の皆様へ ご協力をお願い

抄録集の不届に関する情報

先日程行われた第16回沖縄県理学療法学会大会において抄録集が会員へ届いていないケースがありました。原因を調査致しますので、抄録集が手元に届いていない会員の方は事務所までご連絡ください。尚、会員情報の未更新や施設内での確認不足という可能性もありますので、併せてご確認していただくようお願い致します。

靴の取り違え（靴を探しています。）

第16回沖縄県理学療法学会大会の実技発表時に靴の取り違えが発生しました。

発生時間：実技発表時 AM 9:00～10:00頃 琉球リハビリテーション学院 西棟4F会場

靴を紛失したのは琉球リハビリテーション学院の学生さんです。親御さんからのプレゼントで大事な品だということです。実技発表後に残った靴がありましたのでどなたかが間違えて履いていったものと思われます。

残った靴のサイズは25.5cmで黒色の男性用革靴です。本人の靴は26cmです。参加した会員各自の靴の確認を宜しくお願い致します。また、心当たりのある方は事務所までご連絡いただきますようお願い致します。

※紛失した靴はプレゼントで頂いた思い出の靴のようです。皆さんの協力をお願いします。

また県士会ホームページにて靴の写真も掲載しています。御心当たりの方は写真チェックをお願いします。

第16回沖縄県理学療法学会大会 実行委員長 兼島広樹

理学療法士募集

募集人員：若干名

勤務場所：北城整形外科

勤務時間：午前9時～午後6時

待遇：正社員、週休2日制
社会保障完備
夏季・冬季ボーナス有

面接：電話連絡の上、履歴書
持参

ベースボールクリニック
北城整形外科

〒904-0034 沖縄市山内2丁目25番41号

TEL：098-930-7777

理学療法士・作業療法士 募集

募集職種：理学療法士・作業療法士

募集人員：若干名

雇用形態：正職員

業務内容：外来・通所・訪問リハビリテーション

就業時間：午前8時30分～17時30分

給与条件：経験能力を考慮の上優遇

学歴：専門学校以上

休日：日祝他

（その他の場合※当施設の勤務割表による土曜日出勤もあります。）

応募方法：電話連絡の上、履歴書を送付してください。後日、調整して面接を行います。

医療法人タピック

スポーツ・クリニック

〒905-0007 名護市字屋部117番地

0980-52-7775